

緑区歴史散策マップ

かま くら かい どう

鎌倉街道をたどる散策コース

野並から相原郷、相原郷から二村山、古代から近世の面影を求めて

地下鉄野並から
相原郷 コース

約 6 km

相原郷から
二村山 コース

約 6 km

鎌倉街道とは

鎌倉街道は源頼朝が鎌倉に幕府を開いた頃できた。畿内の京より遠く離れた鎌倉で全国を支配するため、幕府が全国へ通じる道を新設ではなく、古来からの道を生かして地域の主要道をつなぎ整備した道である。

鎌倉街道は古来京・鎌倉往還と言われたものである。街道が機能した当時は鎌倉街道と呼ばれておらず、江戸時代の戯曲「小栗判官と照手姫」では美濃までこの街道を落ちのびたので小栗街道と言われた。近世諸街道が整備されるにつれ、それまでの鎌倉へ繋がる古道を鎌倉街道又は鎌倉海道と呼称した。

